



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月1日

上場取引所 名

上場会社名 中部鋼鉄株式会社

コード番号 5461 URL <http://www.chubukohan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 太田 雅晴

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 武田 亨

TEL 052-661-3811

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日

平成25年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	19,929	14.7	114	—	131	—	△64	—
25年3月期第2四半期	17,371	△27.1	△568	—	△523	—	△611	—

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 240百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △689百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△2.15	—
25年3月期第2四半期	△19.98	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年3月期第2四半期	58,934	—	51,331	—	86.7
25年3月期	58,560	—	51,181	—	87.0

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 51,102百万円 25年3月期 50,959百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.00	—	3.00	5.00
26年3月期	—	2.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,500	22.0	1,000	—	1,000	—	500	—	16.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	31,200,000 株	25年3月期	31,200,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	1,201,096 株	25年3月期	1,201,096 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	29,998,904 株	25年3月期2Q	30,598,974 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
[ご参考]	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、現政権下における経済・金融政策の効果が徐々に現れ、緩やかな景気回復の動きが見られました。

鉄鋼業界におきましては、土木・建築向け需要が好調に推移したことにより、当第2四半期の国内粗鋼生産量は5,579万トンと、前年同期比1.9%増となりました。

当社グループの主力セグメントである鉄鋼関連事業におきましては、土木・建築向け需要は、堅調に推移しており、建設機械・産業機械向け需要も回復傾向にあることから、受注量の確保、販売価格の改善に努めるとともに更なるコスト削減に取り組んでまいりました。また、その他事業につきましてもそれぞれが積極的な営業活動を展開してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は199億2千9百万円と前年同期比25億5千7百万円の増収、連結経常利益は1億3千1百万円（前年同四半期連結累計期間の連結経常損失は5億2千3百万円）、連結四半期純損失は6千4百万円（前年同四半期連結累計期間の連結四半期純損失は6億1千1百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

#### (鉄鋼関連事業)

鉄鋼関連事業につきましては、土木・建築向け需要が堅調に推移し、建設機械向け需要が回復してきたことから、主要製品である厚板の販売数量が増加し、販売価格が改善したことにより、売上高は189億9千2百万円と前年同期比25億8百万円の増収となり、セグメント利益(営業利益)は、2千4百万円（前年同四半期連結累計期間のセグメント損失（営業損失）は6億4千5百万円）となりました。

#### (レンタル事業)

レンタル事業につきましては、受注を順調に確保したことにより、売上高は2億4千2百万円と前年同期比1千6百万円の増収となりましたが、コスト増の影響により、セグメント利益（営業利益）は4千1百万円と前年同期比1百万円の減益となりました。

#### (物流事業)

物流事業につきましては、倉庫部門の受注減少により、売上高は1億3千8百万円と前年同期比2千1百万円の減収となり、セグメント利益（営業利益）は2千7百万円と前年同期比2千1百万円の減益となりました。

#### (エンジニアリング事業)

エンジニアリング事業につきましては、製造業向け工事の需要が持ち直したことにより、売上高は5億5千6百万円と前年同期比5千4百万円の増収となり、セグメント損失(営業損失)は1千万円（前年同四半期連結累計期間のセグメント損失（営業損失）は4千7百万円）と前年同期比3千6百万円の改善となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産状況

##### (資産の部)

流動資産は、250億1千6百万円で、前連結会計年度末より、7億7百万円の減少となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金が減少したことによるものです。

固定資産は、339億1千8百万円で、前連結会計年度末より、10億8千1百万円の増加となりました。その主な要因は、建設仮勘定が増加したことによるものです。

##### (負債の部)

流動負債は、61億8千5百万円で、前連結会計年度末より、1億7千1百万円の増加となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が減少したものの、未払金が増加したことによるものです。

固定負債は、14億1千7百万円で、前連結会計年度末より、5千3百万円の増加となりました。その主な要因は、退職給付引当金が増加したことによるものです。

##### (純資産の部)

純資産は、513億3千1百万円で、前連結会計年度末より、1億5千万円の増加となりました。その主な要因は、四半期純損失の計上により利益剰余金が減少したものの、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、59億4百万円となり、前連結会計年度末より、23億9千4百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による収入は、12億8千9百万円(前年同四半期連結累計期間は7億4百万円の収入)となりました。

主として、減価償却費の計上13億2千万円などの収入があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による収入は、12億1千7百万円(前年同四半期連結累計期間は9億5千2百万円の収入)となりました。

主として、有価証券の取得20億円、有形固定資産の取得13億6千8百万円などの支出があったものの、有価証券及び投資有価証券の売却及び償還33億1百万円、定期預金の払戻20億円などの収入があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による支出は、1億1千3百万円(前年同四半期連結累計期間は1億6千2百万円の支出)となりました。

主として、配当金の支払額9千万円などの支出があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきましては、第2四半期連結累計期間の業績予想との間に差異が生じました。詳細につきましては、本日公表の「平成26年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、通期の業績予想につきましては、平成25年5月2日付「平成25年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて発表いたしました業績予想に変更はありません。

今後、マーケット環境の変化も予想されますことから、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,214	3,115
受取手形及び売掛金	11,912	11,035
有価証券	4,433	4,302
商品及び製品	2,331	2,884
仕掛品	894	874
原材料及び貯蔵品	2,426	2,319
繰延税金資産	356	310
未収還付法人税等	88	—
その他	83	174
貸倒引当金	△18	△0
流動資産合計	25,723	25,016
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,638	7,617
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	18,425	18,111
土地	1,584	2,012
建設仮勘定	42	726
その他（純額）	13	11
有形固定資産合計	27,705	28,480
無形固定資産		
無形固定資産	130	129
投資その他の資産		
投資有価証券	3,847	4,238
長期貸付金	4	3
繰延税金資産	995	915
その他	167	165
貸倒引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	5,000	5,309
固定資産合計	32,836	33,918
資産合計	58,560	58,934

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,664	3,945
未払金	784	1,610
未払法人税等	36	69
未払消費税等	7	10
賞与引当金	292	294
役員賞与引当金	4	2
その他	224	251
流動負債合計	6,014	6,185
固定負債		
退職給付引当金	1,219	1,285
役員退職慰労引当金	18	13
その他	127	119
固定負債合計	1,364	1,417
負債合計	7,378	7,603
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,907	5,907
資本剰余金	4,728	4,728
利益剰余金	40,529	40,375
自己株式	△497	△497
株主資本合計	50,667	50,513
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	291	589
その他の包括利益累計額合計	291	589
少数株主持分	222	228
純資産合計	51,181	51,331
負債純資産合計	58,560	58,934

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	17,371	19,929
売上原価	15,913	17,805
売上総利益	1,458	2,124
販売費及び一般管理費		
販売運賃	979	1,058
役員報酬及び給料手当	457	419
賞与引当金繰入額	125	97
退職給付引当金繰入額	39	41
その他	425	393
販売費及び一般管理費合計	2,027	2,009
営業利益又は営業損失(△)	△568	114
営業外収益		
受取利息	27	20
受取配当金	16	17
受取賃貸料	30	32
有価証券売却益	—	3
雑収入	24	31
営業外収益合計	99	104
営業外費用		
支払利息	3	3
固定資産処分損	42	68
雑損失	7	15
営業外費用合計	54	87
経常利益又は経常損失(△)	△523	131
特別損失		
減損損失	—	53
会員権評価損	0	—
投資有価証券評価損	226	98
特別損失合計	227	152
税金等調整前四半期純損失(△)	△751	△20
法人税等	△151	36
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△599	△57
少数株主利益	11	7
四半期純損失(△)	△611	△64

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△599	△57
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△89	298
その他の包括利益合計	△89	298
四半期包括利益	△689	240
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△700	233
少数株主に係る四半期包括利益	11	7

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△751	△20
減価償却費	1,307	1,320
減損損失	—	53
有価証券売却損益(△は益)	—	△3
投資有価証券評価損益(△は益)	226	98
会員権評価損	0	—
固定資産処分損益(△は益)	42	68
引当金の増減額(△は減少)	51	42
受取利息及び受取配当金	△43	△37
支払利息	3	3
売上債権の増減額(△は増加)	396	876
たな卸資産の増減額(△は増加)	340	△426
仕入債務の増減額(△は減少)	△507	△719
未払消費税等の増減額(△は減少)	△222	2
その他	49	△65
小計	894	1,193
利息及び配当金の受取額	51	43
利息の支払額	△3	△3
法人税等の支払額	△236	△37
法人税等の還付額	—	93
営業活動によるキャッシュ・フロー	704	1,289
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△506	△306
定期預金の払戻による収入	3,800	2,000
有形固定資産の取得による支出	△989	△1,368
有形固定資産の売却による収入	10	20
有価証券の取得による支出	△3,300	△2,000
投資有価証券の取得による支出	△612	△415
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	2,600	3,301
その他	△49	△15
投資活動によるキャッシュ・フロー	952	1,217
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△153	△90
少数株主への配当金の支払額	△0	△0
その他	△8	△22
財務活動によるキャッシュ・フロー	△162	△113
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,495	2,394
現金及び現金同等物の期首残高	2,884	3,509
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,379	5,904

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	16,484	225	159	501	17,371
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	11	3	1,015	375	1,406
計	16,495	229	1,175	877	18,777
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△645	42	48	△47	△601

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△601
セグメント間取引消去	32
第2四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△568

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	18,992	242	138	556	19,929
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	8	3	1,092	413	1,518
計	19,001	246	1,230	969	21,447
セグメント利益又はセグメント損失(△)	24	41	27	△10	81

## 2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	81
セグメント間取引消去	32
第2四半期連結損益計算書の営業利益	114

[ご参考]

業績比較

平成25年11月1日

1. 2013年度上期 単独業績

(1) 損益比較

(単位:百万円)

	24年度上期	25年度上期	増減	
売上高	15,662	18,047	2,384	販 価 +2.2%
営業損失(△)	△ 659	△ 13	645	売上数量+12.7%
営業外損益	40	11	△ 28	売上高 +15.2%
経常損失(△)	△ 619	△ 2	617	
特別損益	△ 227	△ 152	74	
四半期純損失(△)	△ 629	△ 133	496	

(2) 経常利益増減要因

(単位:百万円)

増加要因		減少要因	
① 製造コストの低減	1,261	① 製造コストの増加	1,023
② 販売単価の上昇	280	② 販売運賃の増加	83
③ 販売数量の増加	143	③ 営業外費用の増加	30
④ 一般管理費の減少	67		
⑤ 営業外収益の増加	2		
計	1,753	計	1,136
増減合計		617	

2. 2013年度上期 連結業績

(1) 連結損益計算書

(単位:百万円)

	24年度上期	25年度上期	増減
売上高	17,371	19,929	+ 2,557
売上原価	15,913	17,805	+ 1,892
販売費及び一般管理費	2,027	2,009	△ 17
営業利益又は営業損失(△)	△ 568	+ 114	+ 683
営業外収益	99	104	+ 5
営業外費用	54	87	+ 32
経常利益又は経常損失(△)	△ 523	+ 131	+ 655
特別損失	227	152	△ 74
税金等調整前四半期純損失(△)	△ 751	△ 20	+ 730
法人税等	△ 151	36	+ 187
少数株主利益	11	7	△ 4
四半期純損失(△)	△ 611	△ 64	+ 546

(2) 連結キャッシュフロー(CF)

(単位:百万円)

	25年度上期	(前年度比)
I. 営業活動によるCF	1,289	+ 584
II. 投資活動によるCF	1,217	+ 264
III. 財務活動によるCF	△ 113	+ 49
IV. 増減額	2,394	+ 899
V. 現金・同等物の期首残高	3,509	+ 625
VI. 現金・同等物の期末残高	5,904	+ 1,524

(3) 貸借対照表

(単位:百万円)

資 産 の 部	単独			連結			負債の部	単独			連結		
			(前年度比)			(前年度比)				(前年度比)			(前年度比)
流動資産	24,269	25,016	△ 707	流動負債	7,763	6,185	+ 1,578						
当座資産	17,931	18,452	△ 1,107	支手及び買掛金	3,080	3,945	△ 865						
棚卸資産	5,978	6,079	+ 426	短期借入金	2,312	-	+ 2,312						
その他	359	484	△ 26	その他	2,370	2,240	+ 130						
固定資産	33,633	33,918	+ 1,081	固定負債	1,307	1,417	+ 110						
有形固定資産	27,389	28,480	+ 774	純資産の部	48,833	51,331	+ 2,498						
無形固定資産	117	129	△ 1	株主資本	48,262	50,513	△ 2,251						
その他	6,127	5,309	+ 308	資本金	5,907	5,907	-						
				資本剰余金	4,728	4,728	-						
				利益剰余金等	37,626	39,877	△ 2,251						
				評価換算差額等	571	589	+ 18						
				少数株主持分	-	228	+ 228						
資産	57,903	58,934	+ 374	負債・純資産	57,903	58,934	+ 374						

3. H26年3月期 連結・単独業績予想

(単位:百万円)

	単独	(前年度比)	連結	(前年度比)
売上高	38,300	+ 22.3	42,500	+ 22.0
経常利益	700	—	1,000	—
当期純利益	300	—	500	—